

ですか」と、兄が「僕の脚と交換できませんか」という風に聞いてくれたのを覚えています。

このまま手術をしないで24年間続けてきた大好きなサッカーをしたいという思いもありましたが、家族が泣きながら「泰史には生きていてもらいたい」と言ってくれたので、手術をする決断をしました。そして自分の口からお伝えしたいと思い、記者会見を開かせていただきました。まさかあんなに反響があるとは思っておらず、手術をする3日前の3月7日の開幕戦では大宮アルディージャの選手は「泰史のために」と戦い、大宮アルディージャとは関係のない他会場では応援の横断幕や募金を募ってくれたり、全国でたくさんの方が応援をしてくださいました。この3月7日という日がなかったら僕はいなかったと言えるくらい、大切に感謝の気持ちでいっぱいの日でした。

手術後抗がん剤治療を行いました、本当に辛い治療でした。サッカーがしたい、もう一度ピッチに立ちたいという想いだけで治療を乗り越えました。そして自分だけでは治療を乗り越えられなかったと思います。家族の存在はとても大きく、特に母は入院中1日も欠かさず、面会時間から終わりまで来てくれました。もしかしたらロータリークラブの皆さんにご迷惑をおかけした時もあると思いますが、本当に母がいてくれなかったら絶対に乗り越えられなかったと思います。ありがとうございました。

リハビリを続けていく中で、自分の「もう一度ピッチに立つ」という夢に辿り着くのは本当に長い道のりだと感じていました。何か目標を作り、それを乗り越えながら夢を叶えようと思い、東京マラソンや富士登山、自転車で仙台や佐賀に行く等、毎年色々なチャレンジをすることに決めました。

この病気になって失ったものはたくさんありましたが、この病気にならなかったら分からなかったこともたくさんありました。当たり前のように生きている毎日が本当に幸せなのだと感じました。命の大切さ、夢や目標を持つことの大切さ、夢や希望を持つことによってどんな困難も乗り越えられるのだということはこの病気を通して学びました。神様に生かしてもらったこの命なので、今生きているだけで十分幸せなのですから、当時の僕にサッカー選手を続けているよりも、病気になってからの方が幸せだったと胸を張って言えるように、そういう人生をこれからも送っていきたく思います。

これからも陰ながら応援をしていただけると幸いです。本日はありがとうございました。



## 懇親会

◆乾杯挨拶 第12グループガバナー補佐 金子篤徳  
僭越でございますが、乾杯の音頭をとらせていただきます。

各クラブでは戸田RCが60周年、蕨RCさんが60周年、戸田西RCさんが50周年と続きます。今年から良い形で兎のように跳ねることを祈りまして乾杯したいと思います。乾杯！



開会挨拶  
蕨RC会長 服部英昭



懇親会風景 乾杯



次年度会長幹事のご紹介  
戸田RC次年度会長 道下秀世



次年度会長幹事のご紹介  
戸田RC次年度幹事 松本紘明

◆閉会挨拶 戸田RC会長 名嘉山博喜

大先輩がいらっしゃる中本当に私で良いのかと思っておりますが、ご指名をいただきましたので挨拶をさせていただきます。

まず締めの前に、田中良生様、菅原市長様、塚本泰史様、最後までお付き合いいただき本当にありがとうございました。

そして色々ハプニングはありましたけれども、戸田イブニングRCの皆様本当にご苦労様でした。ここまで会を進めていただけたこと、さすがだなと思います。次年度ガバナー補佐を輩出するだけのクラブであるなどと思って感心しておりました。

2週間後にインターシティミーティングがあります。戸田RCが中心に会を進めていきたく思いますので、ぜひ皆様ご協力をいただきたいと思います。

それでは、新年なので景気良く3本いかせていただきます。皆様、すみません。お手を拝借！

どうもありがとうございました！



## THE TODA ROTARY CLUB

## 戸田ロータリークラブ



## 第12グループ例会場一覧

●蕨 RC	蕨商工会議所	火 12:30
●川口西 RC	大和証券川口支店 4階	火 12:30
●戸田西 RC	戸田市文化会館	木 12:30
●川口北 RC	ベルヴィ武蔵野	木 12:30
●川口北東 RC	ゆの郷	火 12:30
●川口中央 RC	川口キャスティー7階 アルファルーム	月 19:00
●川口むさし野 RC	川口市立グリーンセンター内	水 12:30
●戸田イブニング RC	笹目コミュニティセンター「コンパル」	木 19:00

国際ロータリー会長	ジェニファーE.ジョーンズ
第2770地区ガバナー	細淵雅邦
第12グループガバナー補佐	金子篤徳

会報 2022-2023年度 令和5年1月30日発行

## 本日のプログラム

## 第2749回例会

1月30日(月) 点鐘 12:30

卓話「虐待予防の現状と

孤立育児支援の実践」

メリーアテック代表理事 上田馨<sup>かいち</sup>様

## 次回のプログラム

## 第2750回例会

2月4日(土) 点鐘 14:00 (受付 13:00)

第12グループ インターシティミーティング

会場：戸田市文化会館

※6日(月)は4日(土)IMに振替え休業

## 戸田ロータリークラブ

創立：1964年5月25日

例会日：毎週月曜日 点鐘 12:30

例会場：戸田市文化会館

〒335-0022 戸田市上戸田4-8-1

TEL：048-445-1311

事務局：ダイヤメゾン戸田公園1階

〒335-0011 戸田市下戸田1-7-16

TEL：048-445-2437 / FAX：048-432-6331

会報制作：有限会社 雅堂

TEL：048-989-8228 / FAX：048-989-8229

info@miyabido.co.jp

会長：名嘉山博喜 副会長：道下秀世  
幹事：長島裕之 副幹事：松本紘明

## 公共イメージ委員会

委員長：渡邊正文 副委員長：佐藤 勇

委員：細田善則 遠藤英樹 星 宏和

松本紘明 小笠原伸恭 池水広武

日坂敦夫

戸田ロータリークラブ Web Site

ホームページ <http://www.toda-rc.com/>

Eメール [info@toda-rc.com](mailto:info@toda-rc.com)

## 第 2748 回例会報告 4クラブ合同夜間例会

例会日：2023年1月19日(木)

会場：ベルヴィ武蔵野 2F アールブラン

## ◆第一部 例会◆

司会：戸田イブニング RC 寺岡 修 S.A.A  
 開会点鐘 4クラブ代表 戸田イブニング RC 萩原達也会長  
 国歌斉唱 君が代 ロータリーソング 奉仕の理想  
 唱和 ロータリーの目的/四つのテスト  
 4クラブ代表 戸田イブニング RC 柴田 勇会員  
 お客様紹介 4クラブ代表 戸田イブニング RC 萩原達也会長  
 会長挨拶 4クラブ代表 戸田イブニング RC 萩原達也会長  
 来賓挨拶 衆議院議員 田中良生様  
 戸田市長 菅原文仁様  
 第12グループガバナー補佐 金子篤徳様  
 幹事報告 4クラブ代表 戸田イブニング RC 滝田 修幹事  
 出席報告 4クラブ代表 戸田イブニング RC 庭野 努会員  
 ニコニコ報告 4クラブ代表 戸田イブニング RC 柴田 勇会員  
 卓話 「今を生きる」  
 大宮アルディージャ クラブアンバサダー 塚本泰史様  
 閉会点鐘 4クラブ代表 戸田西 RC 熊木将広会長

## ◆第二部 懇親会◆

司会：戸田イブニング RC 滝田 修 S.A.A  
 開会挨拶 4クラブ代表 蕨 RC 服部英昭会長  
 乾杯 第12グループガバナー補佐 金子篤徳様  
 閉会挨拶 4クラブ代表 戸田 RC 名嘉山博喜会長

お客様

衆議院議員 田中良生様  
 戸田市長 菅原文仁様  
 第12グループガバナー補佐 金子篤徳様  
 卓話者 塚本泰史様  
 2022-23年度青少年交換留学生  
 サンテリさん  
 エレナさん  
 2023-24年度青少年交換 派遣候補生  
 白井彩結さん



## 会長挨拶

## 4クラブ代表 戸田イブニング RC 萩原達也会長

皆様新年あけましておめでとうございます！

令和5年がスタートして、いよいよ4クラブ合同例会が開催される運びとなりました。御出席ありがとうございます。



日本でも2020年1月に初めての新型コロナウイルスの感染者が出て、あっという間に世界中に蔓延し始めました。クラスターという言葉も出てきました。手洗い・うがい・マスクは必需となっていました。

今はようやくコロナも落ち着いてきているようですが、アメリカでは43%近くがXbb.1.5という新種だそうです。喉元過ぎれば忘れかけていると思いますが、世の中は相変わらずコロナウイルスが蔓延しているようです。皆様も十分に気を付けて生活を送っていただきたいと思います。

昨年11月23日、蕨RCさんのもと4クラブ合同親睦ゴルフ大会が久しぶりに開催されましたが、私共は会長幹事共々仕事で欠席し、戸田イブニングRCとしては参加者0という大変なご迷惑をお掛けいたしました。改めてこの場を借りて謝罪申し上げます。

さて今年は十二支で言う「卯年」、十干では「癸」となり、干支は「癸卯」となります。意味は省きませんが「兎」は前足が後ろ足より長く坂道を駆け上がることが得意とされています。

また「卯」という文字の形が「門」を連想させ「冬

の門が開き、飛び出る」ということから俗に卯年の相場は上昇相場だと言う説もあります。

まさに皆様にも「兎の登坂」ごとく飛躍する年になるようにお祈り申し上げます。



## 行事

## ◆ご挨拶

## 衆議院議員 田中良生様

明けましておめでとうございます。戸田イブニングRC萩原会長、戸田RCの名嘉山会長、戸田西RCの熊木会長、蕨RCの服部会長をはじめ、メンバーの皆様にはご健勝にて新春をお迎えのことと、心からお慶びを申し上げます。



私の父もロータリーのチャーターメンバーでありました。小さい頃父に手を引かれて歯車の会に行くとお菓子をたくさんもらえて嬉しいなという思いをしていたことを思い出しました。ロータリークラブというのは何と言っても世界中のネットワークを持つわけであります。今ウクライナが大変厳しい状況にある中でまだまだ出口は見えませんが、ロータリークラブの皆様を世界中で発揮させ、活躍の場が広がる時に来ているのではないかと思います。

人道的な奉仕の心、親善、平和の確立、これがロータリーの理念でありますから、これからもこの地域奉仕の先駆者、地域社会のリーダー、そして戸田と蕨の街に無くてはならないクラブとしてさらにご活躍を賜りたいと思います。

今年の干支は癸卯という話がありました。実は私も兎年です。兎年は優しく、穏やかなイメージがあり、そして安心・安全の象徴という意味もあるそうです。4クラブの皆様が兎の如く跳ね上がる、そんな飛躍の年になりますように心からご祈念を申し上げてご挨拶とさせていただきます。

## ◆ご挨拶

## 戸田市長 菅原文仁様

萩原会長、名嘉山会長、服部会長、熊木会長をはじめとする、戸田・蕨市をまたがる4つのロータリークラブの合同例会に私までお招きいただきありがとうございます。



また日頃より例会にお招きいただき市政に関する卓話等、色々な機会をいただいて本当にありがとうございます。皆様には市政に関する様々なご理解とご協力をいただいております、奉仕の精神に則って様々な活動・事業を展開していただいております、誠にありがとうございます。敬意と感謝を申し上げます。

さて、先程田中議員よりお話がありましたが、私も年男でございまして、市長として5年目を今年の3月に迎えます。あっという間の5年で、そのうちの3年間はコロナとの闘いでした。コロナ対策も行って参りましたが、それ以外にも様々な事業を展開して参りました。「安心安全」が一番大事だということで、子育て支援、教育改革、防犯対策に力を入れ、コロナとの両面で「安心安全なまちづくり」の対策を行っておりますが、やはり皆様のようなボランティア団体や地域団体、事業者の方々の力を借りて物事を進めていくことが大事だと実感しております。

今年は兎年ということで「ホップ・ステップ・ジャンプ」、また「跳躍・飛躍・大躍進」と、そんな1年にしていければという風に思っておりますので、今日の素晴らしい卓話を契機に結束していければと思っております。

結びとなりますが、各クラブの皆様の益々のご発展とご健勝、ご多幸を祈念申し上げまして、ご挨拶とさせていただきます。

## ◆ご挨拶

## 第12Gガバナー補佐 金子篤徳様

ロータリーの活動はこの2年間、コロナで本当に何もできませんでしたが、最近は感染対策を十分にしながらの催し物は行って欲しいという動きになっています。今年度の細淵ガバナーも合同例会はなるべく開催して欲



しいと仰っておりました。ガバナーは「DEI」を推進しており、「DEI」を「出会い」と表現をしています。出合いを多く作り、そこからロータリーの活動を再スタートさせようという考え方もあると思います。

本日は事務局の塚本さんの息子さんである、大宮アルディージャの塚本泰史さんのお話を楽しみにしております。以上、補佐の挨拶とさせていただきます。ありがとうございます。



## 卓話

## 「今を生きる」

大宮アルディージャ クラブアンバサダー

## 塚本泰史様



大宮アルディージャでアンバサダーをしております塚本泰史です。また母、塚本正美が事務局で大変お世話になっております。本日はお招きいただきましてありがとうございます。私のような若輩者が諸先輩方の前でお話をさせていただくのは大変恐縮ですが、今まで色々な困難を乗り越えてきましたので、その話をさせていただきたいと思っております。

私は3つ上の兄の影響で小学生の頃から本格的にサッカーを始め、地元の中学校に通いながら千葉県柏レイソルの下部組織に入団しました。その後埼玉浦和東高校、駒沢大学に進学しました。大学時代、自分もサッカー選手になりたいと強く思い、地元の埼玉県のチームでスカウトの方がとても熱心に誘ってくれた大宮アルディージャに2008年入団しました。その年は出場機会に恵まれませんでした。ただ、自分の中では納得のいくプレーではなかったため3年目が勝負の年だと思っていました。

そのシーズン前に右膝が痛かったのでドクターに相談をしMRIを撮ったところ、東京医科歯科大学を紹介され、すぐに入院をして検査を受けました。始めは9割骨髄炎と言われていたのですが、いざ細胞を取ってみたら骨肉腫だと言われてしまいました。

両親と兄、チームドクターと話を聞いたのですが、「今後サッカーはできない、右膝の骨を全部切り取って、人工関節にするしか方法はない」と言われた時、僕はただただ涙が溢れて何も考えられないような状態でした。そのような中母は「サッカーはできるの